



JFE

カプテンコートM

耐候性鋼のさび安定化補助処理剤
(NETIS登録番号:QS-020027)



JFE スチール 株式会社

1 施工性・環境調和性に優れたさび安定化補助処理剤の開発

「カプテンコートM」は当社従来品(*)の性能を保持しつつ開発された、新しい「**耐候性鋼のさび安定化補助処理剤**」です。耐候性鋼のさび安定化補助処理の目的は、一回の塗布で半永久的に流れさびを出さないことです。

(*)JFEカプテンコート:1980年商品化。以後、700件以上の実績(2001年末現在)

●カプテンコートMの特長

1.優れた施工性

- ◆単層(1回塗り)
- ◆プレコート可能・製品ブラスト工程簡略化
- ◆面倒な化成処理、水洗工程不要

2.優れた環境調和性

- ◆クロム鉛化合物完全フリー(公共工事グリーン購入法配慮)
- ◆周辺景観との調和(優れた流れさび防止機能・長期に渡る良好な景観保持)

3.優れたさび安定化機能

- ◆緻密で連続的なさび層形成(保護性さびの形成)
- ◆飛来塩分環境対応(海岸耐候性鋼との組合せ)



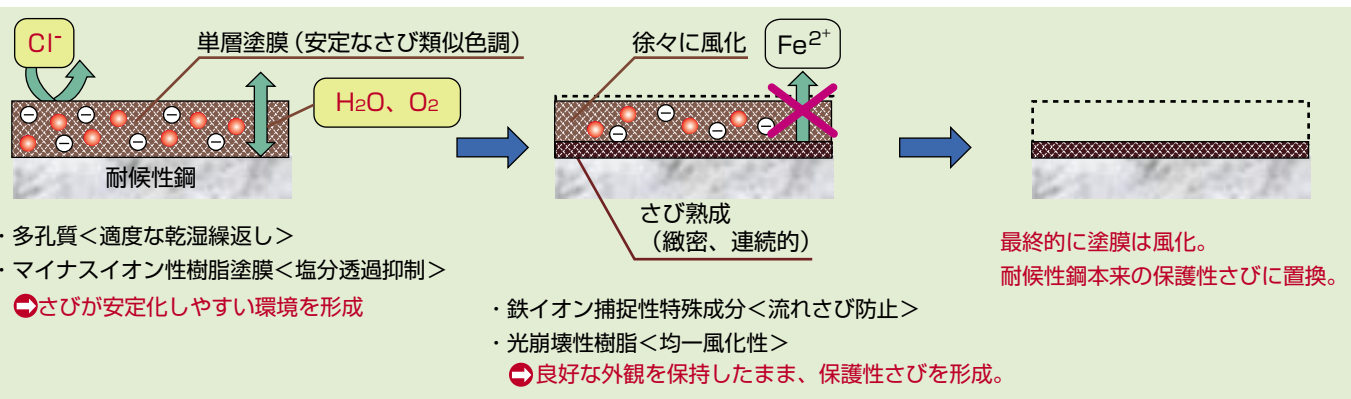
参考 流れさびによるコンクリート橋脚の汚染

カプテンコートMはNETISに登録されています。NETISとは、新技術の活用、新技術に関わる情報の共有及び提供を目的として、国土交通省が運用している公共工事等における新技術情報提供システム(New Technology Information System:NETIS)です。

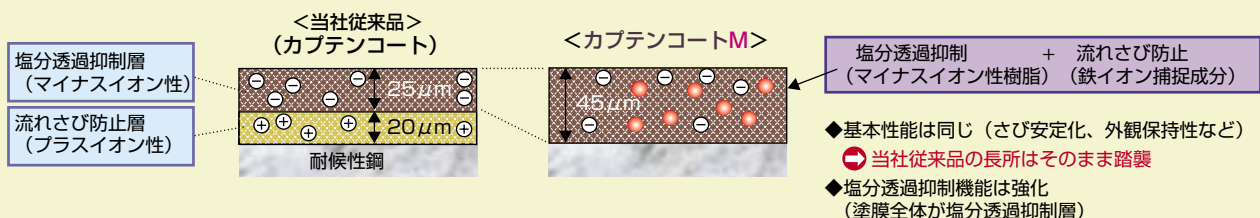
●カプテンコートMの製品規格

品名	色(印刷のため近似色です)	荷姿	希釈液
カプテンコートM 暗褐色S		15kg	カプテンコート用シンナー
カプテンコートM 暗褐色R		15kg	

2 カプテンコートMの流れさび防止・さび安定化のメカニズム

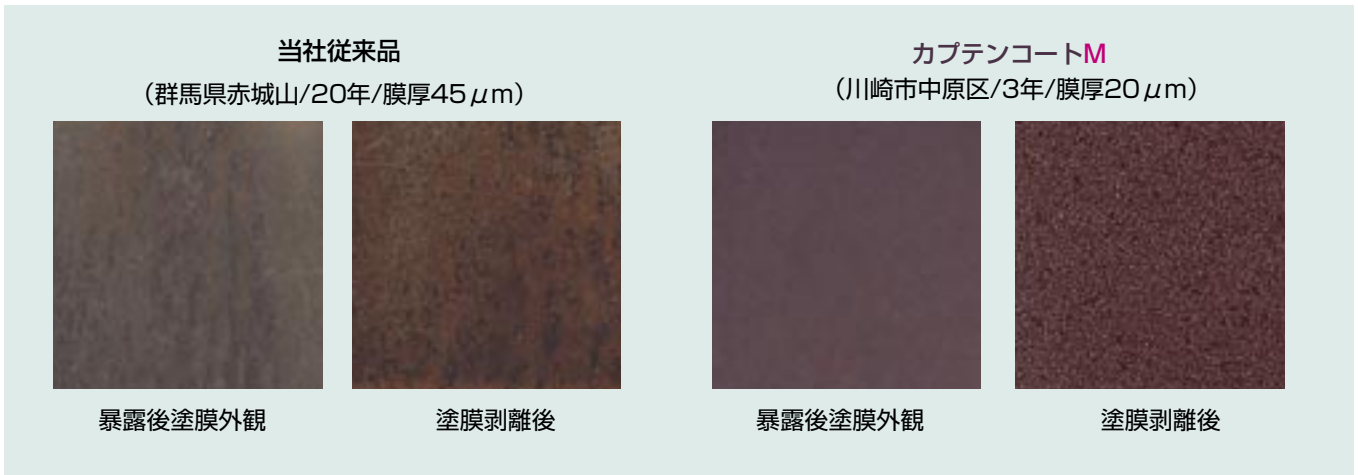


参考 カプテンコートMと当社従来品(カプテンコート)との比較



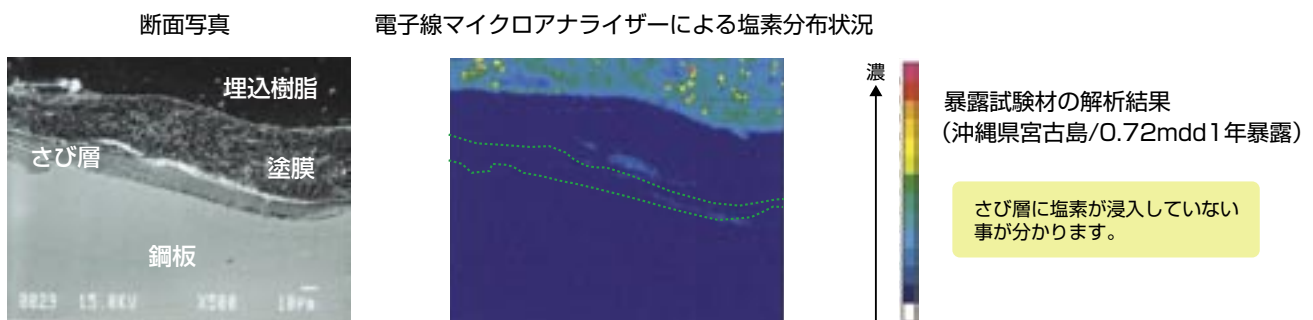
田園地帯
暴露

カプテンコート（従来品、M共に）は塗膜外観を保持したまま塗膜下で均一に保護性さびを形成します。カプテンコートMも順調に保護性さびが形成されてきております。



海岸地帯
暴露

飛来塩分の多い環境でも、塗膜中への塩分の浸透を防ぐので、良好な外観を保持したまま、塗膜の下に緻密で連続的なさび層を形成します。

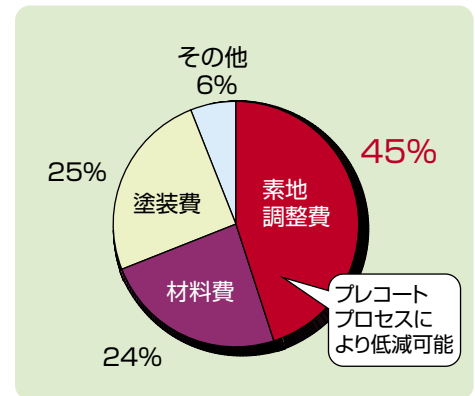
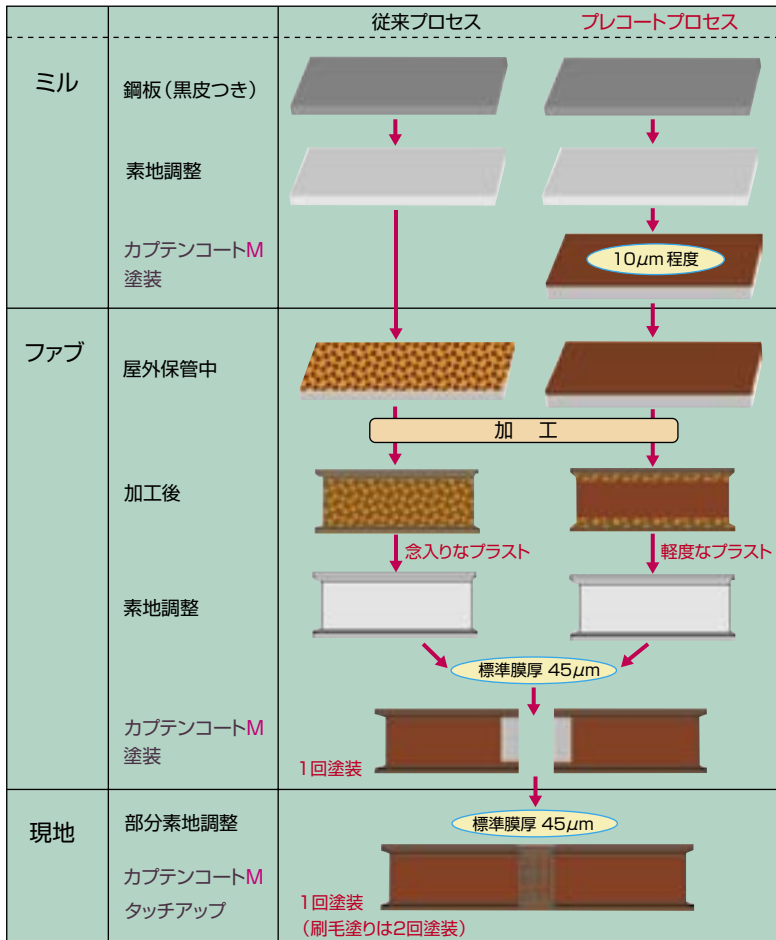


参考 当社従来品実構造物暴露結果 (横浜市/離岸距離500m 20年経過)

4

カプテンコートMの施工方法

当社は、カプテンコートMの単層塗膜である利点を生かし、従来の製品プラスト工程を大幅に簡略化できる、全く新しいさび安定化処理の施工法「プレコートプロセス」を開発いたしました。勿論、従来通りの処理法の適用も可能です。



新開発法(プレコート処理あり:左)と従来法(プレコート処理なし:右)の比較

5

カプテンコートMの適用範囲

カプテンコートMは、従来の一般耐候性鋼(JIS SMA)、およびニッケル系高耐候性鋼のいずれにも適用可能です。適用環境は下表をご参考ください。

飛来塩分量 (mdd)	適用方法
≤0.05	JIS SMA + カプテンコートM (45μm)
>0.05(*)	ニッケル系高耐候性鋼 + カプテンコートM (45μm)

(*) 上限は下地鋼材が無塗装で使用可能な飛来塩分量範囲まで

開発：JFE スチール株式会社

本社 〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-3
日比谷国際ビル
厚板セクター部 Tel (03) 3597-3368 Fax (03) 3597-3533

製造・販売：関西ペイント販売(株) (資料請求元)

本社 〒144-0045 東京都大田区南六郷3丁目12-1
建設塗料本部 Tel (03) 5711-8904
Fax (03) 5711-8931

お客様へのご注意とお願い

- 本カタログに記載された特性値等の技術情報は、規格値を除き何ら保証を意味するものではありません。
- 本カタログ記載の製品は使用目的・使用条件等によっては記載した内容と異なる性能・性質を示すことがあります。
- 本カタログ記載の技術情報を誤って使用したこと等により発生した損害につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。